

【実施範囲】  
福島県、宮城県、茨城県、  
栃木県、群馬県の全域及び  
岩手県、千葉県等の一部

【測定地点】  
602地点

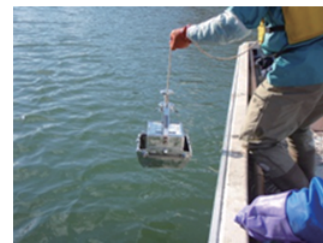
【核種分析】  
<試料>  
水質、底質、  
環境試料(土壌)

<対象核種>  
放射性セシウム  
放射性ストロンチウム(一部  
水質、底質)等

【頻度】  
汚染状況等に応じて、  
年に2~10回の頻度で調査。



(河川・水質)



(湖沼・底質)

環境省平成28年度公共用水域放射性物質モニタリング調査結果(まとめ)  
[http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/results\\_r-pw-h28.html](http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/results_r-pw-h28.html)

福島県を中心に、宮城県、茨城県等、放射性物質による汚染の懸念がある地域の河川、湖沼等において、モニタリングが実施されました。

平成28年度は、602地点でモニタリングが実施されており、水等に含まれる放射性セシウム、ストロンチウムの分析が行われました。

【水質の放射性セシウム濃度の調査結果】

河川(2004試料) 福島県の3試料(3地点)で検出された以外、全て不検出

湖沼(1352試料) 福島県浜通りの34試料(13地点)で検出された以外、全て不検出

沿岸(534試料) 全て不検出

本資料への収録日:平成25年3月31日

改訂日:平成30年2月28日